

第15回 aaca 京都建物視察会 2021  
—建築家と訪ねる話題の最新作と京都の街中散策—

最新作「京都市京セラ美術館」を青木淳館長が、「福田美術館+ホテル MUNI KYOTO」を安田幸一さんが  
ご案内、さらに京都市中心部の藤森照信「徳正寺・矩庵」と京町家「秦家」他を訪ねる

日程：2021年11月2日（火）～11月3日（祝・水）

2020年は新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大で日常生活に大きな影響が出ています。そうした中でも第15回目を迎える建物視察会を継続的に実現すべく検討を重ねてきました。三密を避けながら徒歩と公共交通機関を使い、コロナ禍の中でも実現できる企画としました。

初日は2020年にオープンし、第30回 AACA 賞と2021年日本建築学会賞（作品）に輝き、大きな話題となっている「京都市京セラ美術館」を館長に就任した設計者である建築家の青木淳氏に、「福田美術館」と併設の「ホテル MUNI KYOTO」を設計者で建築家の安田幸一氏にご案内していただきます。さらに、二日目は、京都市中心部の新旧の建物を徒歩で巡りつつ、なかなか見学できない藤森照信氏設計の茶室「徳正寺・矩庵」、市内に遺る京町家の中でも今も住み継がれている「京都・秦家」を訪ねます。

初秋の京都を二日間じっくり巡ります。「京都」の新旧の建物を皆さまと一緒に体感し、マスク越しに語り合えればと思います。例年同様、多くの方々の参加をお待ち申し上げます。宜しく願いいたします。

【11月2日（火）】8時50分 京都駅 集合（宿泊：三井ガーデンホテル京都四条）

- ① 京都市京セラ美術館 2020年 基本設計；青木淳・西澤徹夫設計JV、実施設計・施工；松村組  
[https://kenchiku.co.jp/online/report/report\\_no024.html](https://kenchiku.co.jp/online/report/report_no024.html)  
1933年に前田健二郎の設計で竣工した本館の大規模な改修と増築をするとともに、京セラのネーミングライツによる財源確保で出来上がった地域に開かれた美術館。
- ② ③福田美術館とホテル MUNI KYOTO 2020年 設計；安田アトリエ（安田幸一）施工；戸田建設  
[http://www.yasudaatelier.com/architect/archi\\_17\\_01.html](http://www.yasudaatelier.com/architect/archi_17_01.html)  
観光地・嵐山に建つ江戸から近代にかけての日本画を主に展示する私設美術館。美術品を守る「蔵」のイメージと地域へ開かれた施設であることを両立する建築。同じオーナーがホテルを併設。
- ④ 立誠ガーデンヒューリック京都 2020年 設計；竹中工務店 施工；竹中工務店JV  
<https://www.hulic.co.jp/business/rent/hotel/272>  
貴重な近代建築である元立誠小学校の校舎を保全・再生した既存棟と、それにデザインを調和させた新築棟から構成。一般社団法人文まちが設置・運営する「立誠図書館」と京都初進出・新業態を含む商業8店舗を併設。

【11月3日（祝・水）】17時頃 現地解散\*

- ⑤ 徳正寺・矩庵 2018年 設計；藤森照信  
[https://artscape.jp/report/review/10140605\\_1735.html](https://artscape.jp/report/review/10140605_1735.html)  
庭の隅に持ち上げられた茶室《矩庵》。もともと外の便所があったところで、阪神淡路の震災で壊れ、それを契機に改修。現在では数多くの茶室作品がある建築家・藤森照信にとって初の独立茶室。
- ⑥ 京都 秦家 1869年上棟  
<http://www.hata-ke.jp/about/>  
1869（明治2）年に上棟された京都市有形文化財登録で「表屋造り」の京町家。商業利用される京町家が多い中でいまだに居宅として使われている貴重な京町家の一つ。

\*午前中に散策し外観を中心に視察（⑤⑥は班分けして時間指定）

- ・鳩居堂\_内藤廣（2019年）
- ・毎日新聞京都支局\_武田五一（1928年）
- ・エースホテル京都\_隈研吾（旧・京都中央電話局 1926年・31年の増改築）第30回 AACA 賞入選作品
- ・重要文化財・京都文化博物館\_辰野金吾・長野宇平治（1906年）と京都三条郵便局（1902年）
- ・京町家 長江家 <http://www.nagaake.jp/index.html>（秦家に近い）

\*午後からの建物視察 昼食後に現地に再集合、現地解散

- ⑦ 京都国立博物館平成知新館\_谷口吉生（2014年）  
+特別展示館（旧帝国京都博物館・本館）\_片山東熊（1895年）
- ⑧ 国宝・三十三間堂（1266年）

一般社団法人 日本建築美術工芸協会  
会員交流委員会

シニアディレクター 松隈 章  
小見山信巳

第15回 aaca 京都地区建物視察会 2020-21 視察先建物



① 京都市京セラ美術館



③ ホテル MUNI KYOTO



② 福田美術館



④ 立誠ガーデンヒューリック京都



⑤ 徳正寺・矩庵



⑥ 京都 秦家



⑦ 京都国立博物館平成知新館+旧帝国京都博物館・本館



⑧ 三十三間堂 \*写真はそれぞれのHPの写真より



2021年9月吉日

一般社団法人 日本建築美術工芸協会

会長 東條 隆朗

会員交流委員会 青木 崇

## 第15回 aaca 京都建物視察会2021のご案内

—建築家と訪ねる話題の最新作と京都の街中散策—

拝啓 貴下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は当会の活動に対し、何かとご支援を賜り感謝申し上げます。

さて、会員交流委員会では、コロナ禍の中三密を避けながら徒歩と公共交通機関を使い京都地区の各種業界から評価を得た建物を中心に視察会を計画しました。是非ご参加くださるようお願い申し上げます。

敬具

### ツアースケジュール

—:電車 ∞∞:徒歩

日程	全体スケジュール
11/2 (火)	京都駅 08:50 集合—∞∞京都市京セラ美術館—昼食∞∞福田美術館とホテル MUNI KYOTO—立誠ガーデンヒューリック (元・立誠小学校跡)— ホテル
11/3 (水)	ホテル∞∞*1【秦家∞∞徳正寺(矩庵)∞∞京都鳩居堂京都本店∞∞新風館_他】∞∞昼食 —京都国立博物館 平成知新館—17:00 頃現地解散予定 *1 班分けにて見学(時間指定)

JR 参考: のぞみ5号 東京発 06:30→京都着 08:45

宿泊先: 三井ガーデンホテル京都四条

所在地: 京都市下京区西洞院通四条下ル妙伝寺町 707-1 電話: 075-361-5531

見学先

設計

施工

京都市京セラ美術館	青木淳・西澤徹夫設計 JV	松村組	第30回 aaca 賞及び日本建築学会賞受賞
福田美術館とホテル MUNIKOYOTO	安田アトリエ(安田幸一)	戸田建設	日本画を主に展示する施設美術館
立誠ガーデンヒューリック京都	竹中工務店	竹中工務店 JV	元立誠小学校の校舎を保全・再生した既存棟他
徳正寺・矩庵	藤森照信	秋野等+縄文建築団	庭の隅に持ち上げられた茶屋《矩庵》
京都 秦家	不詳	不詳	京都市有形文化財登録で「表屋造り」の京町家
京都鳩居堂 京都本店	内藤廣建築設計事務所	野口建設	書画用品・香の老舗専門店であり、1663年の創業
京都国立博物館平成知新館	谷口吉生	戸田建設	日本の考古遺物と古美術を中心とした博物館

その他: 毎日新聞社京都支局(武田五一) エースホテル京都(隈研吾「第30回 aaca 賞入選作品」) THE HIRAMATU 京都(日建設計・大林組)  
重要文化財・京都文化博物館(辰野金吾・長野宇平治) 京都三条郵便局 京町家 長江家 国宝・三十三間堂

募集人員: 30名 (先着順にて定員に達し次第締め切ります。)

**参加条件:『ワクチン接種完了』もしくは『PCR検査の陰性証明(最長72時間前)実施』された方**

費用: (会員)30,000円 (非会員)32,000円  
 ・集合: 京都駅 解散: 京都国立博物館 ※現地集合、現地解散  
 ・京都駅から交通費、1泊(朝食) + 2昼食、入場料、保険代含む

申込先: (一社)日本建築美術工芸協会 事務局宛

TEL: 03-3457-7998

企画: 会員交流委員会

実施: 西鉄旅行株式会社

**※大変お手数ですが申し込みは原則、別紙『申し込み用紙』に記入しメール(E-mail: [simpo@acaajp.com](mailto:simpo@acaajp.com))にて申込をお願い致します。**

※ご参加頂けることが確定しました後に、集合場所と費用の銀行振込案内を送付させていただきます。